

株式会社フォーカスインキュベート
2025 年 11 月 26 日

フォーカスインキュベート、環境微生物研究所株式会社への出資を実施



株式会社フォーカスインキュベート（所在地：東京都品川区、代表取締役：松坂 裕治、以下「フォーカスインキュベート」）は、環境微生物研究所株式会社（所在地：石川県野々市市、代表取締役：馬場 保徳、以下、環境微生物研究所）に出資を実施いたしました。

本出資は、環境微生物研究所の代表自身の被災経験から、いつでもどこでも手に入る植物性廃棄物に注目し、災害時に電気とガスを速やかに供給できる社会システムを平時から整備することで、“人々の寒さと孤独の解消を目指す”という、ビジョンに共感したことから決定しました。また、同社代表の「人々の命を守る」という揺るぎない志に強く感銘を受けたことが、出資の大きな後押しとなりました。

なお、今回の出資は「ジャーミネーション期*1」、すなわち研究・開発（研究シーズの発芽）段階にあるベンチャー企業に特化した支援方針に基づいて行われています。

環境微生物研究所は今回の資金調達により、自立式小型メタン発酵技術「エコスタンドアロン」の普及及び「GEP ソリューション」の研究開発を推進すると共に、経営基盤及びシステム基盤の安定化を図り、事業の拡大を狙います。

また、同社のルーメンハイブリッド技術により実現される GEP ソリューションは、災害時に電気やガスを速やかに供給するという、社会にとって不可欠な価値を創出すると共に、フィリピンをはじめとするアジア地域への応用も期待されています。

フォーカスインキュベートは製品化から社会実装までを共に推進する戦略的パートナーとして貢献してまいります。そして今後も情熱を持つベンチャー企業の成長を支援し、社会課題の解決に寄与いたします。

*1 ジャーミネーション期：株式会社リバネスキャピタルが提唱する概念で、研究開発フェーズから、事業計画に一定の説得力を伴うビジネスモデル・マーケットを確立するまでのフェーズ

環境微生物研究所株式会社について

環境微生物研究所は、「野菜クズの活用によるカーボンニュートラルな資源循環」をビジョンに掲げ、廃棄される植物バイオマスを活用してエネルギー（バイオガス・電気）を生み出す小型メタン発酵装置「エコスタンドアロン」の開発を推進する石川県立大学発ベンチャーです。

お問い合わせ先

株式会社フォーカスインキュベート（担当：松坂 裕治）
電話番号：03-5420-2470
メールアドレス：ymatsuzaka@focus-s.com

環境微生物研究所株式会社
メールアドレス：contact@kankyo-biseibutsu.jp